



平成25年11月7日

各 位

上場会社名 株式会社 太平製作所
 代表者 代表取締役社長 神谷 慎二
 (コード番号 6342)
 問合せ先責任者 取締役総務部長 桂山 哲夫
 (TEL 0568-73-6411)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、25年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,800	△90	△100	△60	△4.46
今回修正予想(B)	1,791	△56	△37	△17	△1.29
増減額(B-A)	△9	34	63	43	
増減率(%)	△0.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	2,611	286	290	169	12.60

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,000	360	370	220	16.38
今回修正予想(B)	4,100	80	100	60	4.46
増減額(B-A)	△900	△280	△270	△160	
増減率(%)	△18.0	△77.8	△73.0	△72.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	4,625	199	208	97	7.26

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業収益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,300	△150	△130	△80	△5.95
今回修正予想(B)	1,192	△76	△40	△19	△1.46
増減額(B-A)	△108	74	90	61	
増減率(%)	△8.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	2,215	280	302	181	13.52

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,000	300	340	200	14.89
今回修正予想(B)	2,900	40	90	55	4.09
増減額(B-A)	△1,100	△260	△250	△145	
増減率(%)	△27.5	△86.7	△73.5	△72.5	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	3,683	154	197	87	6.54

修正の理由

第2四半期累計期間におけるわが国経済は、デフレ傾向は一段落しましたが、中国及びヨーロッパ経済の不安定要素が継続し、景気の先行き不透明な状況が続くなかで推移いたしました。

このような状況の中で第2四半期の個別の売上につきましては、国内においては得意先の設備需要が予想以上に鈍化し、海外における得意先の設備需要につきましても米国が好調な半面、東南アジアは不調に推移しましたので、大きく減少しました。連結業績予想については、住宅着工戸数が徐々に上向きになりつつあることから、住宅建材事業の売上が増加し、若干の減少に留まりました。

損益面につきましては、生産性の向上、内作化によるコストダウン、経費の削減など積極的に原価低減に努めた結果、前回の予想を修正する結果となりました。

通期業績予想につきましては、景気は上向いておりますが、不透明感が増しており厳しい経営環境が続くと思われ、回復の見込みは後退し、今後の受注は一層厳しさを増すものと思われ、前回の予想を大きく下回る見込みとなりました。

※業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上